



81500-XMK -K0S0-D FIT FULL BUCKET SEAT SET-D

81500-XMK -K0S0-P FIT FULL BUCKET SEAT SET-P

81300-XMK -K0S0-D FIT SEMI BUCKET SEAT SET-D

81300-XMK -K0S0-P FIT SEMI BUCKET SEAT SET-P

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は本書を必ずお客様にお渡しいただき、製品の説明及び取り扱い上の注意点をお客様にご説明いただきますようお願い致します。

△ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 金属部品が多数ありますので、作業は軍手などをはめて、十分注意して行って下さい。
3. 本製品は、ホンダ FIT (GK3～6) FIT HYBRID (GP5) FIT RS (GK5) への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。
適合車種へ正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので装着したまま車検を受けれます。
4. ボルト及びナットの締め付けには、寸法のあった工具を使用して確実に行ってください。また、締め付けトルクの指示がある場合には、規定のトルクにて締め付けて下さい。
5. 作業はシートを傷付けない為に、必ずシートの下に布製のものを敷いて行って下さい。
6. 純正シートの取り外し及び、無限シートの取り付けの際には、ドアトリム・コンソールボックスなどに傷を付けたり、部品を破損しないように十分注意して作業を行ってください。
7. シートレールなどには突起部がありますので、取り扱いには注意して下さい。
8. エアバック警告灯が点灯する恐れがありますので、純正シート及びシートベルトバックルに繋がっている配線コネクタが外れている状態で、イグニッションスイッチをオンにしないで下さい。
9. 本シートレールは基本的に新車を元に採寸・設計を行っています。万一、車両個体差や経年変化などでフロア取付け部分に大幅な寸法差がある場合には、シートレールを改造して取付けすることは大変危険ですので、絶対に行わないで下さい。
10. シートレールに貼付されているラベルは、車検審査に必要な確認番号が記載されていますので、絶対にはがさないで下さい。
11. 本製品は、純正車に比べ着座位置が低くなる場合がございますので、ご注意下さい。
12. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00～17:00（土日、祝日除く）】

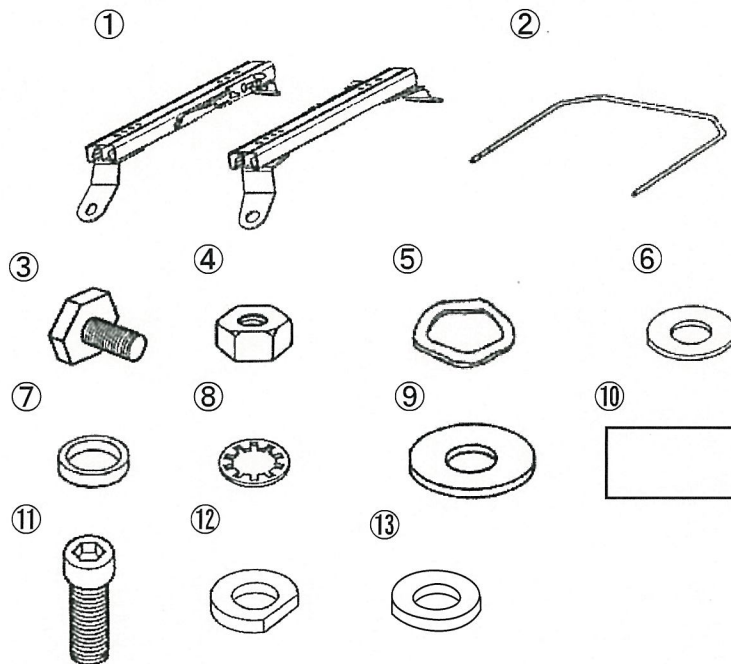
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

定期的にボルトの緩み等を点検し、取付状態を確認して下さい。

【構成部品表】

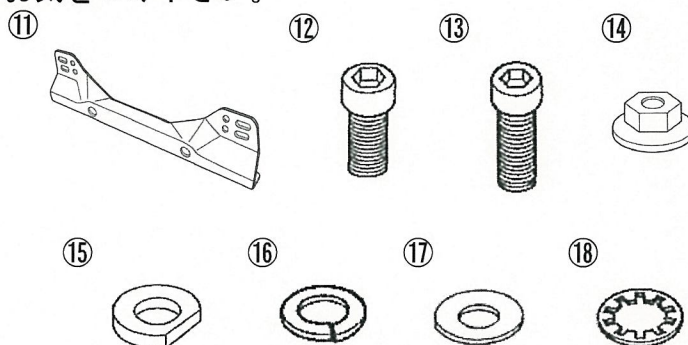
No.	PARTS NAME.	QTY.
①	シートレール本体	1
②	スライドレバー	1
③	UNFボルト	1
④	UNFナット	1
⑤	ウェーブワッシャー	2
⑥	平ワッシャー外径24mm	1
⑦	カラー外径14mm	2
⑧	歯付ワッシャー	1
⑨	平ワッシャー外径32mm	3
⑩	フェルトストリップ	2
⑪	キャップボルトM8×35mm	4
⑫	スペーサー (6mm厚)	4
⑬	スペーサー (7mm厚)	4



サイドアダプター (フルバケットシート付属)

※セミバケットシートには付属しませんのでお気をつけ下さい。

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑪	サイドアダプター	2
⑫	キャップボルトM8×25	4
⑬	キャップボルトM8×30	4
⑭	フランジナットM8	4
⑮	スペーサー (6mm厚)	8
⑯	スプリングワッシャーM8用	4
⑰	平ワッシャーM8用	4
⑱	歯付ワッシャーM8用	4



【必要工具】

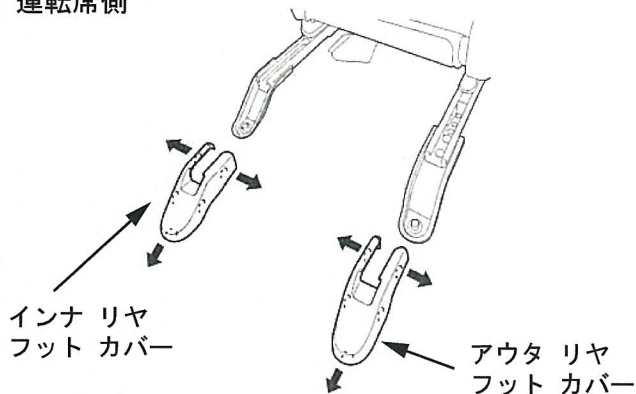
- ・ソケットレンチ ・トルクレンチ ・六角レンチ ・ドライバー + ・ドライバー -
- ・モンキーレンチ ・スパナ

- 《作業上の注意》・内装部品等に傷を付けないよう注意すること。
 ・ケガ防止の為、軍手等を着用して作業を行うこと。
 ・作業は、他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は運転席側シートを示し、助手席側シートも同様に行うこと。

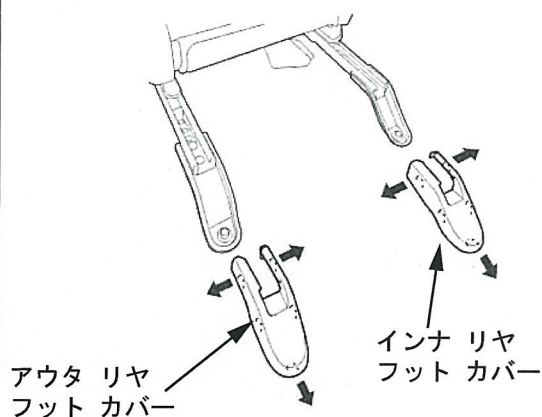
I. 純正シートの取外し

- ①シートを前方にずらし、シートのリヤ側からアウタ リヤ フット カバーおよびインナ リヤ フット カバーを取外す。

運転席側

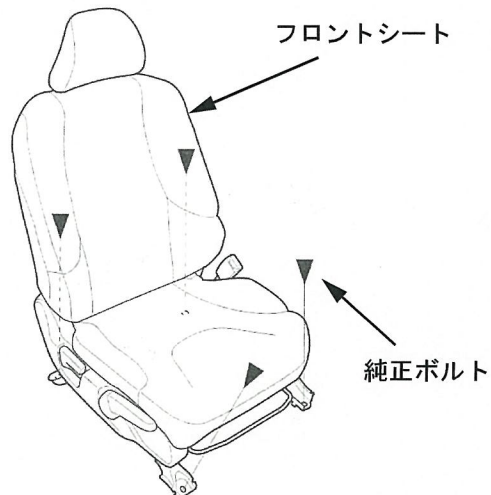


助手席側



- ②シートを後方にずらし、シートのフロント側からボルト キャップを取外す。

- ③フロントシートから純正ボルトを外す。

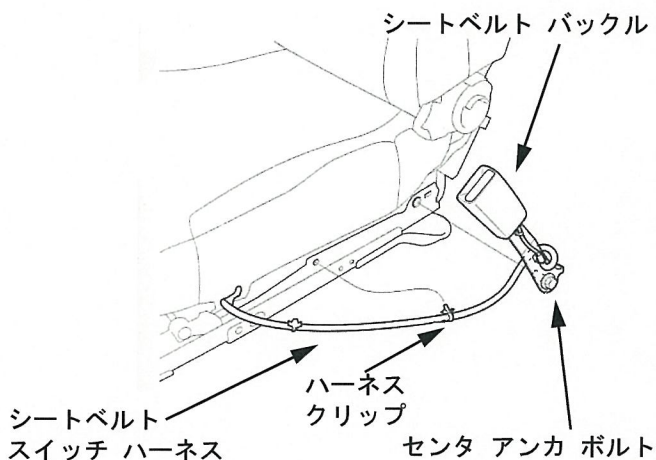


- ④シートを傾け、シートベルト バックル スイッチ カプラの接続を外す。

- ⑤シートを車外へ取り出す。

- ⑥センタ アンカ ボルトを外し、シートベルト バックルを取外す。

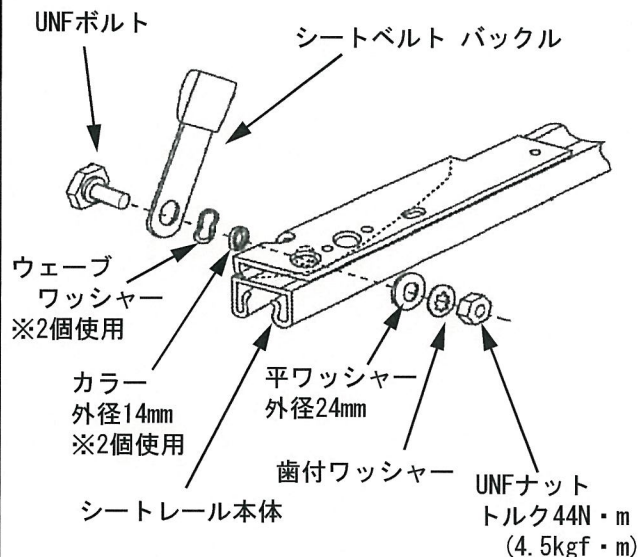
※ハーネス クリップを外し、トリム カバーの穴からシートベルト スイッチ ハーネスを引出す。



II. 無限シート取付け

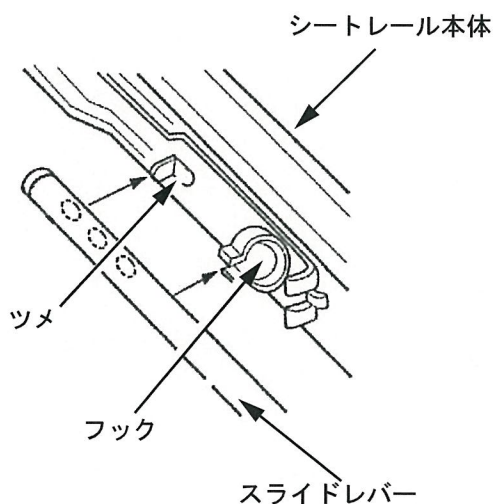
1) シートベルト バックルの固定

- ① UNFボルトを図の方向でウェーブワッシャー2個、カラー外径14mm 2個を介してシートレール本体のベルト アンカー穴へ通す。
- ② UNFボルトへ平ワッシャー外径24mm、歯付ワッシャーの順で通し、UNFナットを使用し規定のトルクで締付ける。



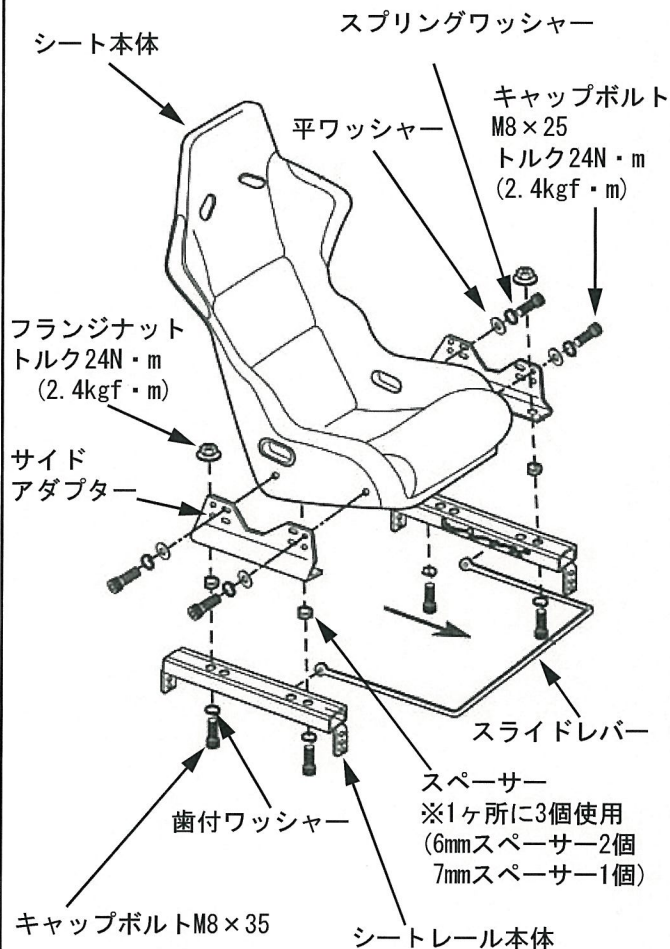
2) スライドレバーの取付け

- ③ シートレール本体のレバー固定用のツメにスライドレバーをはめ込んで固定する。同時に、スライドレバーをシートレール本体のフックにもはめ込む。
- ※スライドレバーの穴は、お好みに合わせて位置を調整して下さい。



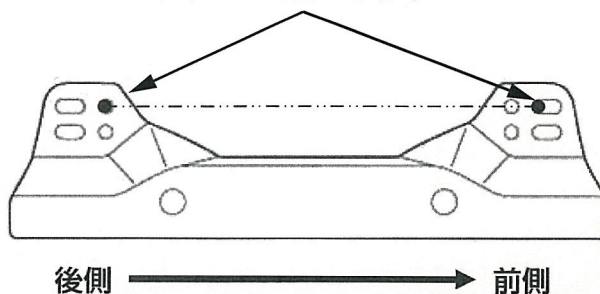
3) シート取付け (フルバケットシートの場合)

- ④ シートレール本体にサイドアダプターの左右をキャップボルトM8×35を使用し、歯付ワッシャーを介し、フランジナットにて規定のトルクで締付ける。
その際に、サイドアダプターとシートレール本体の間にスペーサーを3個 (6mmスペーサー2個・7mmスペーサー1個) ずつ挟み込むこと。
- ⑤ シート本体をサイドアダプターの間に入れ、キャップボルトM8×25、平ワッシャー、スプリングワッシャーを用いて規定のトルクで締付ける。



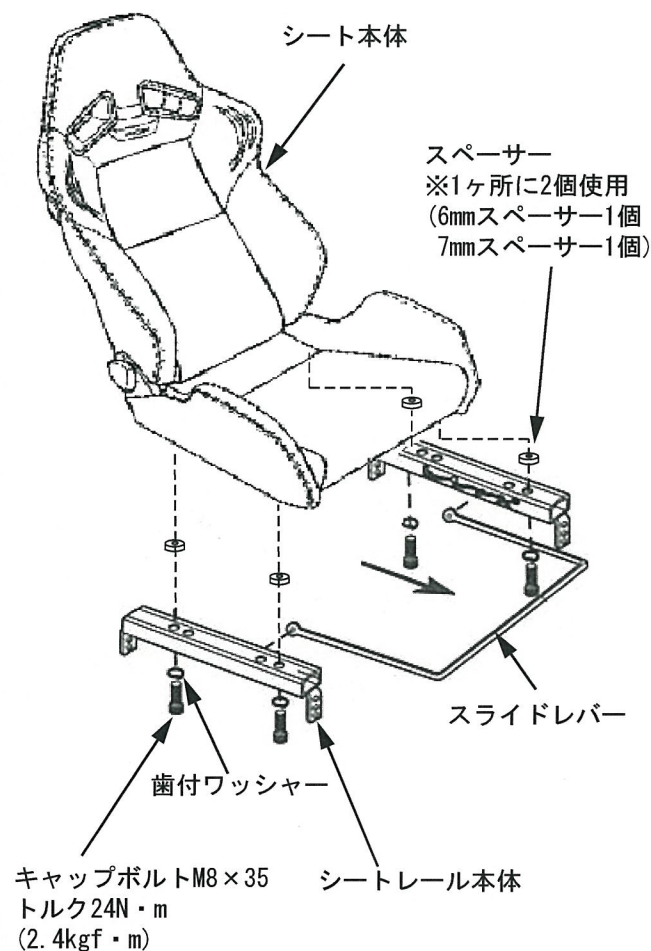
※サイドアダプターは左右共通です。8ヶ所の取付け穴のうち、進行方向前側になる4ヶ所の中の2点を用いて、シートを固定して下さい。基本的なポジションは下図の破線で示した水平の取付けですが、体型等に合わせてお好みの角度、高さにて4ヶ所の取付け穴を用いてセッティングして下さい。

基本シート取付け穴位置



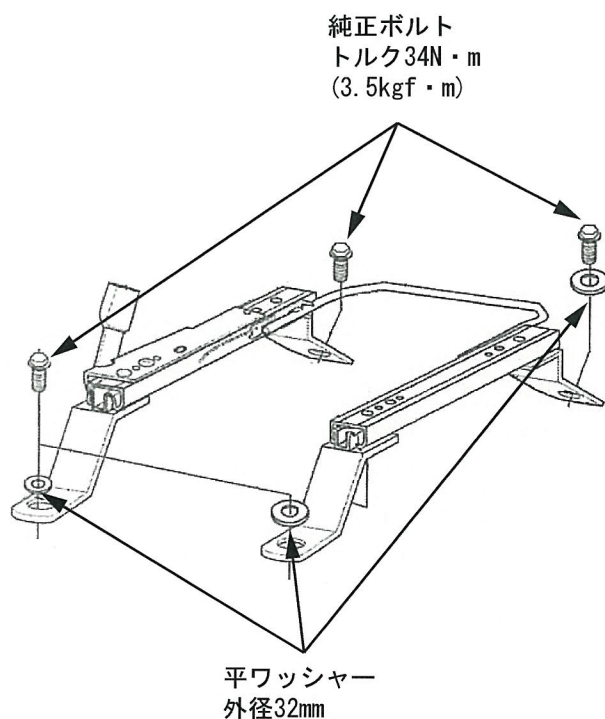
3) シート取付け (セミバケットシートの場合)

- ④シートレール本体をスライドさせ、シートの取付け穴とシートレール本体の取付け穴を合わせる。
- ⑤シートレール本体にセミバケットシート本体をキャップボルトM8×35(シートレール付属)を使用し、歯付ワッシャー(セミバケットシート付属)を介し、規定のトルクで締付ける。
その際に、シートとシートレール本体の間にスペーサーを2個(6mmスペーサー1個・7mmスペーサー1個)ずつ挟み込むこと。



4) シートレール取付け

- ⑥シートレール本体を車両のフロアに置く。
- ⑦シートベルト バックルの配線を元に戻す。
※配線はシートレールを前後させた時に干渉及び、噛み込みがないよう注意すること。
※必要に応じて、ビニールテープや結束バンド等で固定すること。
- ⑧フロント・コンソール側は、純正ボルトを使用し、規定のトルクで締付ける。
- ⑨フロント・ドア側及びリア側は、平ワッシャー外径32mmを通して純正ボルトを使用し、規定のトルクで締付ける。
- ⑩フロント側の純正ボルトへ純正ボルトカバーを取付ける。
- ⑪リア側の純正ボルトの頭に60mm×75mm程度に切ったフェルトストリップを貼り付け、ボルトの頭を保護する。



5) 取付け確認

- ⑫各部の取付け状態が完全か、確認する。